

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
16122	民族音楽学概論	2単位 前期	1~2	講義	小西 潤子

■テーマ 音楽文化の多様性を知る

■授業概要

民族音楽学的な立場から、音楽の概念と音楽を支える社会のしくみについて整理をした上で、わたしたちの身近な音楽や世界のさまざまな音楽の事例を視聴覚教材によって紹介しつつ、それぞれの相違点と共通点を明らかにする。また、地域社会における実践活動例を紹介し、音楽文化の多様性への理解と異文化交流への関心を促す。

■到達目標

- ・音や音楽を多角的かつ動的にとらえる見方について学ぶ。
- ・グローバルとローカルなど、現代社会の諸側面を音楽から理解する。
- ・音楽および芸術を通して、いかに社会と接点をもっていくかを考えるための基礎的能力を養う。

■授業計画・方法

1. 音と音楽の境界
2. 自らの音楽体験と基層文化
3. 音楽を通じての異文化理解の可能性と限界
4. 西洋中心主義と比較音楽学
5. 「民族音楽」の発見と民族誌的記述
6. 民族音楽学の実践的理解とフィールドワーク
8. さまざまな楽譜と音楽の伝承
9. 音楽情報と保存
10. サウンドスケープ論の概要
11. 音と音楽のデザイン
12. 環境学としての音響生態学
13. 音楽をめぐるローカルとグローバル
14. フェスティバルに見る音楽の創造的発展
15. 総括

※定期試験は実施しない。

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・積極的に発言や質問をすること。
- ・質問を投げかけたときには自分の意見を述べること。
- ・授業内容にしたがって、図書館や音楽資料管理室の文献、音源、映像資料を使って、各自予習復習をすること。

■成績評価の方法・基準

□方法 授業内のミニレポート（80%）、授業への取り組み（20%）

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。
学習意欲や主体的な取り組みが見られるか。関心や理解の深まりが見られるか。

■教科書・参考文献（作品）等

□教科書

- ・指定なし。

□参考文献（作品）

- ・その都度紹介する。